

令和2年10月22日

生徒・保護者の皆様へ

学校法人仙台育英学園
仙台育英学園高等学校
秀光中等教育学校
理事長・校長 加藤 雄彦

新型コロナウイルス流行に関する本学園の対応【第32報】

－ 技能開発コース第2年次における新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について －

平素より本学園の新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組みにご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

過日、仙台市内の専門学校で感染者が発生したことが報道されました。当該専門学校において、仙台育英学園高等学校技能開発コース第2年次の複数の生徒が10月17日（土）に学校設定科目の実習に参加していたことが確認されました。

これを受け、本学園としては『[新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～](#)』を参考に、参加生徒ならびに引率職員を10月30日（金）まで自宅待機・オンライン授業とします。加えて、本日午前10時より当該コースの第2年次が常時使用している教室の消毒作業を実施しました。

このため、当該コースの第2年次は本日午前10時以降を公認欠席扱いとし、下校時間を繰り上げましたことを申し添えます。なお、技能開発コースの第2年次の生徒（10月30日まで自宅待機・オンライン授業対象生徒を除く）は明日10月23日（金）からは通常登校といたします。

本学園といたしましては、今後も保健所からの指示に従い、生徒の安全を確認しながら、最大限の対応を進めます。緊急連絡等については、Classi、本学園ホームページ、緊急メールで、ご確認するようお願いいたします。

つきましては、ご家庭のご理解とご協力をお願い申し上げます。